

# 2005年4月1日～2017年12月31日の間に 当科において原発性アルドステロン症の治療を受けられた方へ 「原発性アルドステロン症の術後腎機能変化に影響する因子の検討」

## へご協力をお願い

研究機関名 岡山大学大学院医歯薬学総合研究科

研究機関長 那須 保友

研究 者	研究責任者	岡山大学大学院医歯薬学総合研究科	腎・免疫・内分泌代謝内科学	教授	和田 淳
	研究分担	岡山大学病院	内分泌センター	准教授	稲垣 兼一
		岡山大学大学院医歯薬学総合研究科	腎・免疫・内分泌代謝内科学	助教	当真 貴志雄
		岡山大学病院	内分泌センター	医員	原 孝行
		岡山大学病院	内分泌センター	医員	小松原 基志
		岡山大学病院	内分泌センター	医員	藤澤 諭
		岡山大学大学院医歯薬学総合研究科	腎・免疫・内分泌代謝内科学	大学院生	西山 悠紀
		岡山大学病院	腎臓・糖尿病・内分泌内 科	医員	森本 栄作

## 1. 研究の概要

### 1) 研究の背景および目的

原発性アルドステロン症は高血圧の原因のひとつであり、重症化すれば脳卒中や腎不全などの合併症を引き起こす一方で、手術によって治療が可能な疾患です。しかしながら手術の後で腎機能が変動する人が一定の割合でいることが知られており、その腎機能の変動を予測する方法についてはまだ十分に分かりません。本研究では今までのカルテの情報から、どのような要因が術後の腎機能の変動と関連があるのか、あるいは手術の前に腎機能の変動を予測する方法について解明することを目的としています。

### 2) 予想される医学上の貢献及び研究の意義

本研究では手術後の腎機能の変動と関連がある要因を検討し、あらかじめ手術後の腎機能の変動を予測する方法について解明することを目的としています。

## 2. 研究の方法

### 1) 研究対象者

2005年4月1日～2017年12月31日の間に岡山大学病院 糖尿病・内分泌内科もしくは内分泌センターにおいて原発性アルドステロン症と診断され、副腎腫瘍摘出術を受けられた方を研究対象とします。

### 2) 研究期間

倫理委員会承認後～2019年4月30日

### 3) 研究方法

2005年4月1日～2017年12月31日の間に当院において原発性アルドステロン症と診断され、副腎腫瘍摘出術の治療を受けられた方で、研究者が診療情報をもとに手術後の腎機能の変動に関連する因子について分析を行い、手術後の腎機能の変動を予測する因子について調べます。

### 4) 使用する情報

この研究に使用する情報として、カルテから以下の情報を抽出し使用させていただきますが、氏名、生年月日などのあなたを直ちに特定できる情報は削除し使用します。また、あなたの情報などが漏洩しないようプライバシーの保護には細心の注意を払います。

- ・年齢、性別、診断名、高血圧罹患歴、BMI
- ・病歴、血圧、血液検査、尿検査、画像検査、内服薬

### 5) 試料・情報の保存、二次利用

この研究に使用した情報は、研究の中止または研究終了後5年間、岡山大学病院内分泌センター内で保存させていただきます。電子情報の場合はパスワード等で制御されたコンピューターに保存し、その他の情報は施錠可能な保管庫に保存します。なお、保存した情報を用いて新たな研究を行う際は、倫理委員会にて承認を得ます。

### 6) 研究計画書および個人情報の開示

あなたのご希望があれば、個人情報の保護や研究の独創性の確保に支障がない範囲内で、この研究計画の資料等を閲覧または入手することができますので、お申し出ください。

また、この研究における個人情報の開示は、あなたが希望される場合にのみ行います。あなたの同意により、ご家族等（父母（親権者）、配偶者、成人の子又は兄弟姉妹等、後見人、保佐人）を交えてお知らせすることもできます。内容についておわかりになりにくい点がありましたら、遠慮なく担当者にお尋ねください。

この研究は氏名、生年月日などのあなたを直ちに特定できるデータをわからない形にして、学会や論文で発表しますので、ご了解ください。

この研究にご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。また、あなたの情報が研究に使用されることについて、あなたもしくは代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象といたしませんので、2018年4月30日までの間に下記の連絡先までお申し出ください。この場合も診療など病院サービスにおいて患者の皆様にご不利益が生じることはありません。

#### <お問い合わせ・連絡先>

岡山大学病院 内分泌センター

氏名：稲垣 兼一、藤澤 諭

電話：086-235-7235（平日 9時00分～17時00分）

ファックス：086-222-5214